(平成26年6月作成)

(H.25)No.

1017-1

都市内分権推進事業

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

会計区分 事業コード 025801 -般会計 (中事業名)※予算書事業名 款総務費 新しい公推進事業 項 総務管理費 (小事業名)

1017-1

	事務事業名	都市内分	}権推進事業	
	担当	部局名	担当室名	室長名
地域部		域部	地域政策室	杉本 一徳

1. 事務事業の位置付け

	· + 10 + A + FE 11 1						
総	政 策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営				
合	基本政策	1	協働のまちづくり				
計	施策	1	地域自治				
画	小 施 策	3	都市内分権の推進				
重点	重点施策コード 5-2 市民主権の推進						

2. 事務事業の概要

目 地域振興費

(H.26)No.

事業目的(めざす効果)

「新しい公」の基本理念に基づき、市民・地域組織・市 民活動団体・企業など多様な主体が、相互にパート ナーシップを形成しながら、個性を生かした協働のまち · づくりを目指します。

事業内容

地域ビジョンを実現するために地域づくりを担う構成員 の増員や事務局を強化し、地域づくり組織の組織力を さらに充実させていくための人材育成の場の創出及び 実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量·取組実績)	H.26年度(事業量·取組計画)	
主な事業の 実績・計画	・名張ゆめづくり協働塾の開設・5回の講座を開催・参加延べ人数 550人	・名張ゆめづくり協働塾の実施及び今後の運用方針の検討	
	1. 参加严小人数 200人		1

H.27年度(事業計画) H.28年度(事業計画) H.29年度(事業計画)

名張ゆめづくり協しる張ゆめづくり 名張ゆめづくり協 働塾の実施 協働塾の実施 働塾の実施

		H.25年度(決	算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
(Di	直接事業費		310千円	399千円	380千円	380千円	380千円
訳	地方債						
Ŧ	その他()						
円 —	一般財源	(0)	310	399	380	380	380
소 도	職員		0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人
数	臨時職員等		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
2	既算人件費	(0千円)	4,140千円	4,140千円	4,140千円	4,140千円	4,140千円
(1) +	·②総事業費	(0千円)	4,450千円	4,539千円	4.520千円	4.520千円	4,520千円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)

今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)

名張ゆめづくり協働塾を5講座開催し、延べ550人の受講者がありま

|講座内容をより、充実したものや受講者への負担軽減を図る方策を見 出す必要があります。

各所管に市民向け講座の聞き取りを実施し、名張ゆめづくり協働塾と 共催することにより、受講者に都市内分権に対する理解を深めること や負担軽減を図り、名張ゆめづくり協働塾を充実したものにして行き ます。

点検項目 内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)

(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)

(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか

実践している(※実践内容を記載→)

地域と市の協働のまちづくり制度を創設し、地域住民による自主・自 立の地域づくり支援しています。

名張ゆめづくり協働塾を開設した結果、各地域づくり組織から多数の 参加者がありました。また、同時に一般公募を行うとともに、職員研 修の場としても活用しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

継続(拡大)

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

具体的な地域の課題に沿った講座等の検討を行うとともに、担当室の市民向け講座を把握 し、名張ゆめづくり協働塾をより充実したものとし、地域づくり活動を人材育成の観点から支 援します。

🍑 6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画